

# 日本の教育の現在地とこれから

現在、教育をとりまく環境は、日々めまぐるしく変化しています。

私たちはこれからの時代の教育にどのように向き合っていけばいいのでしょうか？

教育の最前線に携わる3名のお話をヒントに、日本の教育の「今」と「これから」を考えます。教育について考えてみたい方、今後の日本の未来について考えてみたい方、ぜひご参加ください！

株式会社リディラバ 代表  
安部 敏樹



1987年生まれ。東京大学在学中の2009年に社会問題をツアーにして発信・共有するプラットフォーム「リディラバ」を設立。延べ350種類以上の社会問題のスタディツアーの実績があり、15,000人以上を社会課題の現場に送り出す。24歳のときに史上最年少で東京大学教養学部にて授業を担当。2014年度より、同大学で教員向けの講義を持つ。第2回若者旅行を応援する取組表彰にて観光庁長官賞（最優秀賞）を受賞。2017年米誌「Forbes」が選ぶアジアを代表するU-30に選出。

(一社)福岡県中小企業経営者協会連合会 事務局長

古賀 正博



1991年九州松下電器に入社。以来20年にわたりパナソニックグループで人事関連業務に従事。2010年福岡中小企業経営者協会に入職。日本における教育スタイルの改革を目指し、実践型インターンシップやPBLなど社会連携教育を強く推奨。「LIBERAL ARTS PROGRAM FOR NEXT LEADERS」、「失敗から学ぶリモートアカデミー RE:ROAD」はじめ、中学生～大学生～社会人まで世代やセクターを超えた社会連携教育のプロデュースを数々おこなう。

【日時】

11月4日(土)15:00～17:00

【場所】

TKPエルガーラホール7階 会議室1  
(福岡市中央区天神1-4-2)

【参加費/定員】

無料/40名

東明館中学校/高等学校 理事長・校長

神野 元基



2010年よりシリコンバレーにて起業。帰国し2012年学習塾COMPASSを設立する。2015年に世界初となる人工知能型教材QUBENAを開発し、AI先生が教える塾「QUBENA ACADEMY」を設立。学校教育に比べ7倍の学習効率を実現。日経コンピューター「ミライITアワード2016教育部門」にてグランプリを獲得。2019年に中央教育審議会臨時委員に就任する。現在は、学校法人東明館学園の理事長及び校長を務める。



参加申込はこちらから  
申込期日：2023年11月3日(金)  
16時まで

★福岡まなびラボとは？

福岡未来創造プラットフォーム(福岡都市圏の14大学、福岡市、福岡商工会議所、福岡中小企業経営者協会で構成するコンソーシアム)におけるTHINK & DOタンク。ディレクターは古賀正博が務める。

【お問い合わせ】

福岡未来創造プラットフォーム(福岡大学 社会連携センター)  
TEL: 092-871-6631(代) 内線2042～2043  
E-mail: koyu@adm.fukuoka-u.ac.jp(担当: 山田・大野)

